

1月末の人口
世帯数 532世帯
男 632人
女 665人
計 1,297人
(馬路 991人)
(魚梁瀬 306人)



# 広報 うまじ

平成11年2月1日発行  
第一八五号  
編集 馬路村教育委員会  
発行 安芸タイプ

## 第5回のびのび パソコン作品展

過日行われた第5回のびのびパソコン作品展において、二七四〇余点の応募作品の中から、二六名の最優秀賞が選ばれ、村内からは三名の中学生が受賞しました。  
また、田中哲君については、高知県知事賞もあわせて受賞しました。

### ホームページ部門

魚梁瀬中1年 國貞惣一郎君の作品から  
いらっしやいませ。



(誕生)



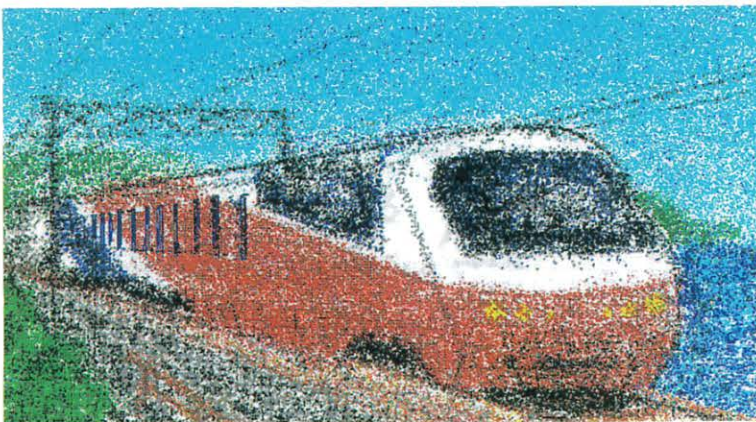
(すずめ)

(空のロマン)

▲ 馬路中3年 田中哲君の作品「雪解け」  
高知県知事賞も受賞

### グラフィック部門

▼ 馬路中3年 甫木あかりさんの作品「でんしゃ」





# 今月のスポット

## 《12月》

- 4日 馬路地区はし拳大会  
人権パレード
- 5日 馬路熊野神社秋の例大祭
- 6日 神楽の発表会、子どもすもう大会
- 9日 馬路小学校校内マラソン大会
- 13日 母子・父子家庭クリスマスの集い  
老人クラブ・身体障害者・婦人会合同運動会
- 16日 巡回図書  
馬路保育所クリスマス発表会
- 17日 12月定例議会（～24日）
- 19日 魚梁瀬小中学校校内マラソン大会  
安芸郡市新人球技大会（～20日）
- 22日 魚梁瀬保育所クリスマス発表会
- 23日 中芸地区子ども会駅伝競走大会
- 27日 山の学校体験入学チャレンジアートスクール
- 28日 魚梁瀬消防ポンプ車配車式

## 《1月》

- 1日 魚梁瀬地区体育始
- 2日 成人式  
馬路地区体育始
- 6日 消防出初め式
- 8日 農協・森林・役場三団体会
- 9日 村議会議員選挙告示
- 12日 地域教育推進委員会
- 14日 村議会議員選挙投票・開票
- 16日 第17回村民駅伝競走大会
- 20日 区長会  
巡回図書
- 22日 組織議会
- 23日 第19回村内芸能発表会
- 24日 東部教育改革フォーラム（夜須町）  
東部ロードレース（安芸市）
- 26日 文化財防火デー（金林寺）
- 31日 馬路中学校一日先生



## 村内あちらこちら



12月4日 馬路地区はし拳大会



12月27日 チャレンジアートスクール



1月16日 第17回村民駅伝競走大会



1月23日 第19回村内芸能発表会



1月26日 文化財防火デー



# 新年のごあいさつ



馬路村長 上 治 堂 司

新年明けましておめでとう  
ございます。  
皆様方には、輝かしい新春  
をお迎えのこととお慶び申し  
あげます。  
昨年中は、村行政にひとか  
たならぬご理解とご協力をい  
ただきまして、誠にありがと  
うございました。

きません。どうか、本年も  
村政のために温かいご支援、  
ご協力をよろしくお願い申し  
上げます。  
**昨年は村史に残る  
大きな出来事**  
さて昨年は振り返ってみま  
すと、国有林野事業の再編問  
題で歴史ある、そして村民誰  
もが予想しなかった魚梁瀬営  
林署の廃止、県道安田東洋線  
改良工事現場（朝日出）で発  
生した大規模な崩落による事  
故で3名の犠牲者がでる等、

村史に残る大きな出来事の一  
年でありました。

## 村の財産を「川は 四万十・森は馬路村」に

今年21世紀を目前にひか  
えて村に若者が定住でき、そ  
して明るく元気な村づくりを  
進めてまいりたいと考えてお  
ります。

そのためには、まずいつこ  
うに光の见えない林業をも  
う一度足元から見据え、村の財  
産である森林を「川は四万十・  
森は馬路村」と言われるよう  
に新しい林業の方向や戦略を  
研究し、その基礎固めを行う  
と共に国有林野事業の受け皿  
作りなど様々な施策を考えて  
いきます。

## 柚子加工品20億円突破

また、基幹産業であります  
柚子は農協をはじめ、村民の  
皆様や関係団体のご協力によ  
りまして20億円を越す産業と  
なっております。

若者の所得向上・生産に意  
欲のある方のためにも柚子生  
産面積の拡大を計り、あらゆる  
面で農協と協力し合い一層  
力を入れてまいります。  
一九九九年を村の一次産業  
を見直す元年として、将来の

構図（山村活性化ビジョン）  
を村民の知恵やアイデアを  
参考に作成していきたいと考  
えております。

## 交流人口を増やし 全国に村を発信

元気ある馬路村を広く全国  
に発信していくためには、コ  
ミュニティセンター・森林鉄  
道・森林保養センター・魚梁  
瀬オートキャンプ場などを核  
とした観光開発、心臓やぶり  
フルマラソン・おしどりマラ  
ソン・山師達人選手権などの  
イベントも工夫を凝らし積極  
的に行い、ふるさとセンター  
を中心に都市部との交流人口  
を増やしていきたいと思っ  
ております。

## 広域行政で環境・ 介護福祉に対応

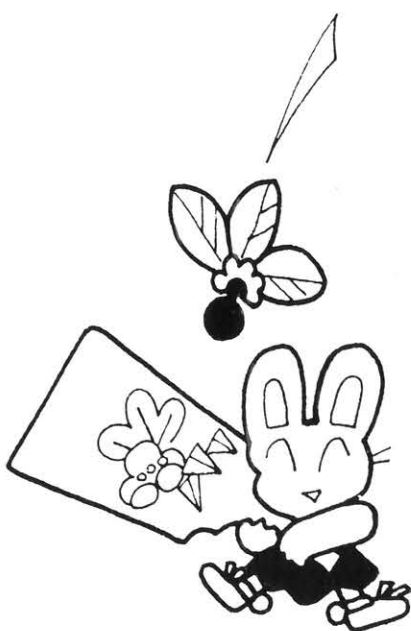
財政規模の小さい中山間で

はこれからの環境・介護福祉  
問題などとうてい一つの自治  
体では対応しきれないものが  
ありますので、中芸広域連合  
や安芸広域の中で取り組み地  
域の期待に応えたいと考えて  
います。

## 地区のアイデアを 行政に反映

また、活力ある地域づく  
りを進めていくために、本年は  
地域住民が行政に参加できる  
よう、それぞれ7地区のアイ  
ディアに対し助成を行うこと  
としております。

新しい平成11年が、我が郷  
土馬路村の発展と繁栄をもた  
らし、村民皆様のご健勝によ  
い年になりますようお祈り申  
し上げまして、新年のごあい  
さつといたします。







**門田 和枝**さん 昭和14年生  
21世紀に向けて、個人のことより、世の中のことを見すえないかんねえ。



**伊東 兼直**さん 昭和26年生  
いらんことは考えんようにしゅうき、抱負て言われてもネェ。



**中村 泰子**さん 昭和26年生  
何しに来たか思うたらもう。マイペースで、がんばります。

# 今年 の 顔

前回の「年男・年女」からはや一年。

「卯年生まれの人集まれ」

手に職場や家へ。でもでも、卯年生まれの方たちは大変おやさしい。誰ひとりとして断ることなくカメラに納まっていただきました。

紙面の都合上掲載できなかった方ごめんさいネ。



**池上かおり**さん 昭和38年生  
しわが増えんようにしたい。しわは写さんとしてよ。



**佐古 桂**さん 昭和14年生  
体力ものうなって自分に自信がのうなったけど、がんばらなのう。



**南木山和子**さん 昭和2年生  
子どもに迷惑をかけんと、元気に長生きせないかん思いゆう。



**清岡二未也**くん 昭和62年生  
今年は中学生になるき、クラブも勉強もがんばる。ほんまで。



**川本 龍也**さん 昭和38年生  
親も安心させちゃらないかんし、嫁でもらわあ。



**林 義人**さん 昭和50年生  
今年こそ、そろそろ…!? (いつから言いゆう?)



**久保 鶴子**さん 大正4年生  
みんなあが年よりを大事にしてくれるきえろう世話をかけられん思いゆう。





**伊吹 豊**さん 大正4年生  
健康に、毎日を元気よくすごしたいねえ。



**中野みゆき**さん 昭和62年生  
今年から中学生なので、部活をがんばりたい。



**古田 初美**さん 昭和38年生  
行動の年にしたいです。



**山本千詠子**さん 昭和50年生  
毎日、毎日を大切にすごしてゆきたいです。



**清岡 佳雄**さん 昭和26年生  
抱負？そんなことわかつちゅうやいか。嫁さんをもらうことよね。



**小原喜美子**さん 昭和2年生  
ちょっとでもあしろうちよってがんばらないかんね。



**五百蔵賢孝**さん 昭和14年生  
あっという間に年をとったねえ。これからはみんなあに迷惑をかけんように生きたいネ。



**井上由利子**さん 昭和26年生  
もう、アップで撮るがあやめてや。いい一年にしたいネ。



**志賀 照幸**さん 昭和38年生  
うさぎ年やき、何でも飛びこえてゆきたいね。



**和田 實**さん 大正4年生  
昭和10年から車に乗りゆうき、1日でも長う乗っていたい。



**中川 冷子**さん 昭和14年生  
家の中で、くすぼっておられん思いう。



**坂本 照正**さん 昭和2年生  
無理をせんと、健康に気を付けてがんばりたい。



# 中国寧夏回族自治区を

ねいか

## 尋ねて

### (一) 張玲一家

小松 美和

鉄の扉を開けると、いきなり部屋がある。日本の玄関のようなものはない。靴を室内用のスリッパにはきかえる。入ってすぐ右手にトイレ(一番心配したトイレは水洗であった)風呂場(ホテルで見ると浅い浴槽とシャワー)、その隣が息子の部屋(ベット・机・本棚が置いてある)そして夫婦の部屋。居間にはソファ・テレビ・電子レンジ・テー

ブル等が置いてあり炊事場へと続く。炊事場は外にあり、レンガづくりの高い塀に囲まれ、葡萄におおわれていた。黒と緑のぶどうが、たくさんぶら下っていた。私はこの葡萄棚の下が一番気に入った。目が覚めると持参した珈琲をこの下で飲むのが日課となっていた。

張玲は私のために新しいシートを縫い、夫婦の部屋をあ



銀川空港にて 恵文と張玲

けてくれている。最初の晩、恵文(中国は夫婦別姓で、子供は夫の姓を受け継ぐ)は父親の家へ泊まりに行った。その後、十日間の上海出張。恵文は設計事務所の社長で40人ぐらいの人を使っていた。設計したビルは、実にみごとな物で、日本でも都心でなければ見られないような建築物だった。彼の兄は、アメリカで医者をしていると聞いた。母親は私が行く三ヶ月ぐらい前に心臓の手術がおもわしくなく死亡していた。不思議な事にこの事は、私が日本にいる時に夢にみたのである。写真でしかみた事のない張玲の息子が私の夢の中に出て来て、それを告げた。事実を知った時、私はとりはだの立っ思いがした。だから銀川を訪問した時、お母さんのお墓参りをしたいと思っていた。恵文の父は、仕事で世界を歩いた人である。日本へも二度来日していた。科学技術委員会を退職後、別の仕事についていたが、いつもいそがしそうだった。温厚な人格の良さが顔ににじみ出していた。彼は私の申し入れを心よく受け入れてくれて、私の為に法事を早めてくれたのである。(この事は、機会があれば、又、書く事にしよう)

一方、張玲は四人姉妹の二番目。年児の姉さんは、科学技術委員会の外事課に勤務。夫は恵文の会社で設計の仕事をしていて。張玲の下には弟、そして銀行員の妹がいる。とても仲の良い姉妹である。姉夫婦、妹夫婦には、とても世話になった。張玲一族、そして家族は、非常に心の暖かい人達で、私は何度感激の涙をこぼしたかしかない。張玲一家に限らず、李風蘭の家族と、その友人達、馬毅衛の家族、馬莉、楊劍、彼等は私のために精一杯の歓待をしてもなしてくれた。

張玲は、恵文の母の看病その他で、もう休みもとれないはずなのに、私のために一ヶ月もの休暇をとり、つきつきりて世話をしてくれた。

「私はいよいよぶだから、仕事に行つて！」と言つても「私は美和ちゃんの事が心配だから。仕事はいよいよぶをくり返した。クビになりはしないかと案じたが、ボーナスとこの月の給料がなくなるだけで、だいじょうぶだと笑った。張玲は四人姉妹の中で、もまれて育つたせい、聡明であり、かつ、たくましく強い。自分が言いだした事は引かない。私は彼女の好意に甘える事にした。帰国の時には、それなりのお礼をするつもりだった。

中国での楽しみの一つに、一人で買物をする事があったが、張玲が一人歩きを禁じた。『一ヶ月程前、近くで女性が二人殺害され、犯人がわかっていない。日本人はお金を持っているから危険。外国人とわかると値段はつり上げられる。すべてにおいてである。』だからいけない。そしてその晩、事件はおこった。

張玲のアパートの前、朝昼晩は、通勤通学の人があふれる。





行事がずっと前に経過したにも関わらず、今回はお正月の体験を書きます。

NZのお正月は、決心をする時期です。生活に関してなどの悪いくせをやめるように、自分自身に約束します。そして、そのかわりに新しい趣味などを作り始める時期でもあります。

私の一番の子どもの頃の思い出は、父親がタバコをやめたことです。毎年、父は同じ決心をしました。そして、毎年の家族旅行の間、父はいろいろな歩き回っているおりの中のライオンに似ていました。だから、私の決心することはいつも簡単にできることです。

たくさんのNZ人はお正月はいっぱい酔っ払います。日本人、とりわけ馬路の人は静かなお正月だと感じました。NZ人は新年になると、走り回りながらキスをしたり、抱き合ったりするのですが、そのかわりに神社に行って、ベルを鳴らして今年一年が穏やかな年であるようにお願いしました。

NZにいる友人や親戚は「できるだけ日本にいる間を十分利用して、いろいろなことをしてみるべき」と言っていたのを思い出します。彼らはもちろん間違っていない。しかし、変化や、挑戦をするのは、外国にいるときだけでしょうか。それでも、どこにいても目的を持つべきではないでしょうか。大きな、不可能な決心をし実行するのではなく、少しずつ目標が達成できることは、大変幸せなことです。あなたもどうですか。



### HAPPY NEW YEAR UMAJI

Although the event has long since passed, this time I'm going to write about my New Years' experiences.

In New Zealand New Year is a time for resolutions. This means that we make a promise to ourselves to stop doing something we don't like about ourselves or to start something new. My vivid childhood memories are of my father giving up smoking. Every year my father made the same resolution. Then, during our family holidays he would resemble a lion pacing irritably in a cage. Thus my resolutions are always goals simply obtained.

While many New Zealanders were gradually getting drunk I felt that the Japanese, or at least the Umajites, style of celebrating was a lot more refined. Instead of running around kissing and hugging once the New Year had been broken, I found myself ringing the bell at the shrine and making quiet prayers for the year ahead.

My friends and family constantly remind me to "make the most of my time in Japan and to do and try as many different things as possible". Of course they are right. But why does one have to embrace challenge and change only when one is overseas? Shouldn't we all have this aim? So this year I won't make any impossible resolutions. I will be happy just to push my boundary of experience a step further. How about you?



1月1日は神社へ初もうでに



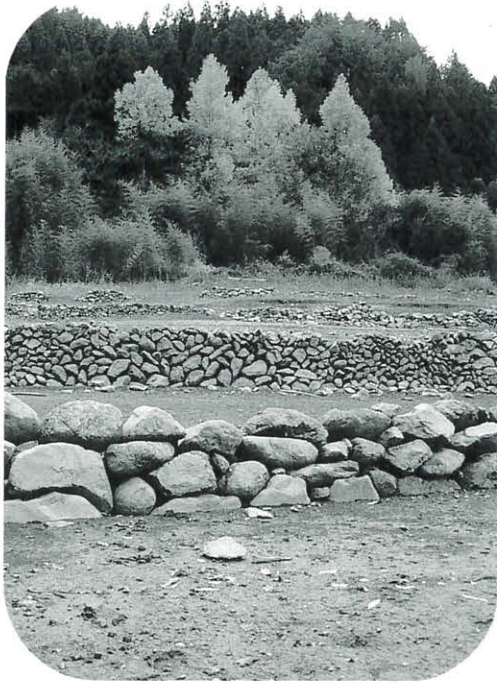
# ハマジ馬路をゆく④

## 魚梁瀬の風景

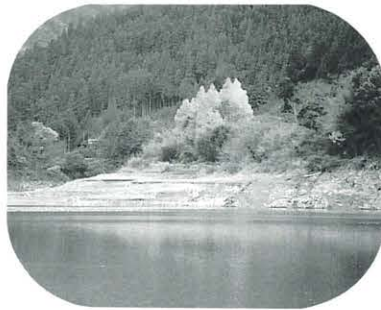
昨年暮れ、魚梁瀬のダム湖畔で、とても紅葉の美しい場所を見つけました。

遠くからはわかりませんが、昔のあたりには、どうやら屋敷があったようです。生い茂った雑草や竹やぶの中にどっしりとした石垣や石段がありました。

その屋敷の前には、棚田があったようです。水面までいくつも段が続いています。棚田の跡に降りてみると丸山台地が見えました。



昔のなごりをとどめる棚田跡



丸山台地から見たところ

ここには、どんな屋敷があり、どんな人が住んでいたのでしょうか。当時の写真をもっている人はいませんか。

### 魚梁瀬山の学校留学 チャレンジ アートスクール

十二月二十七日。魚梁瀬丸山公園で実施された「山の学校留学・チャレンジアートスクール」は、魚梁瀬の豊かな自然を素材にして作品をつくる大変楽しい試みでした。しかも指導してくれるのは、子どもたちのお父さん。島田朝彰さんが「かずらづくり」、和深忠さんが「流木アート」の指導と大活躍でした。昼食は、地域

の女性たちが前日から準備をしてくれました。いろいろな具のおにぎり、炊き込み御飯、猪汁、甘辛く煮付けた鹿の肉、野菜のかき揚げ。大変おいしかったです。そして、バイキング形式で自分の好きなものを、好きな量だけ食べることができ、つつい食べ過ぎてしまいました。魚梁瀬のこのような行事に参加して、いつも強く感じることは、地元の人々、営林署や山村留学で魚梁瀬に来られたご家族、そして学校の先生たちが団結して地域を盛り上げて行こうとする雰囲気があることです。今、教育の世界でしきりに言われている「地域ぐるみの教育」の一つの形がここにはあります。



この底の部分のあみこみが基本



バイキング形式の楽しい料理



流木アートの指導をした和深さん御家族



「私にも やらせて!!」



# ◆ 平成10年度 馬路の教育課題を探そう大運動 ◆ 馬路の子どもはとても素直！でも…？

## 第三回・第四回 地域教育推進協議会

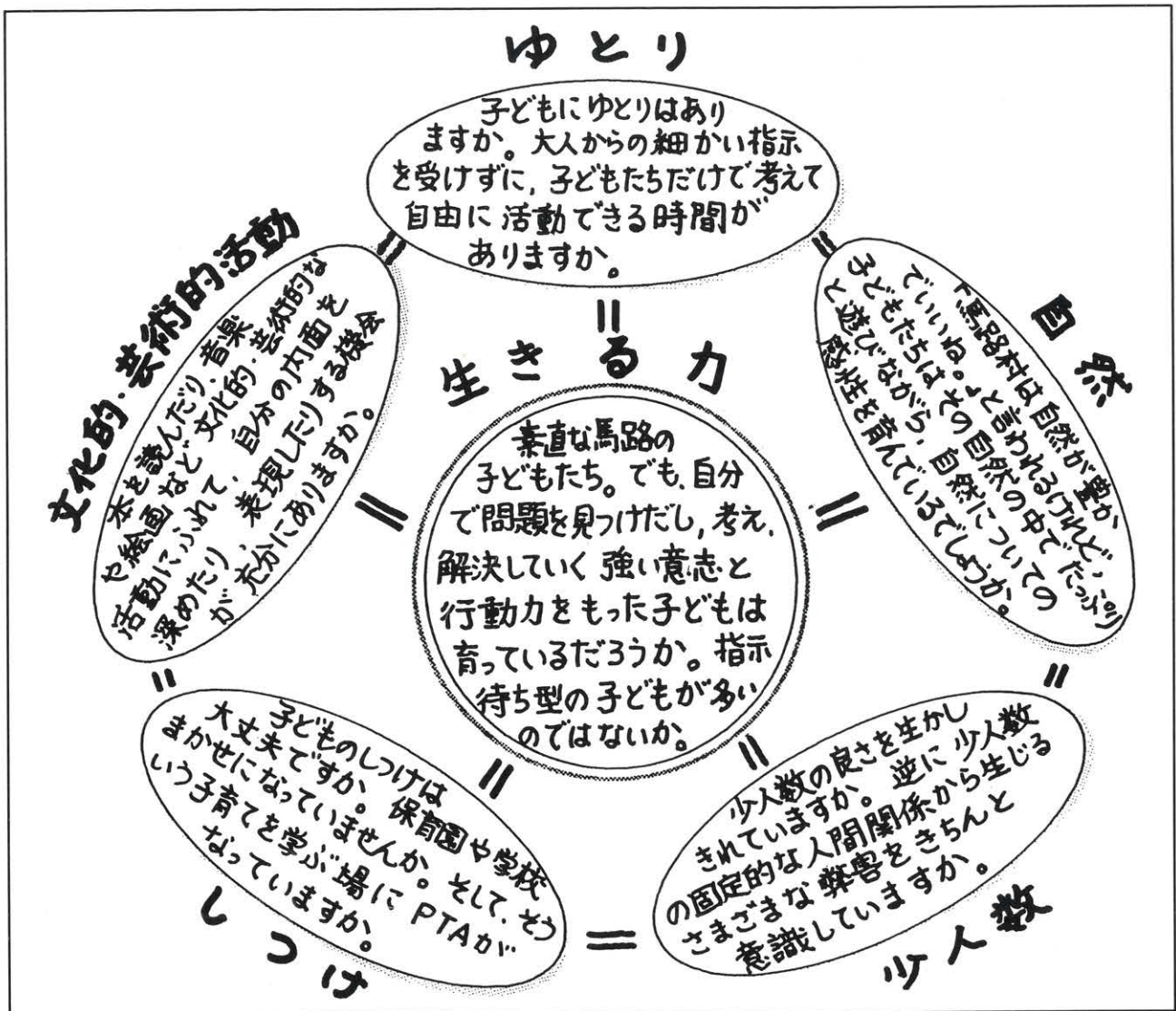


「馬路村の教育課題を探そう大運動」は、地域教育推進協議会（以下「地推協」と呼ぶ）のメンバーの意見だけでなく、馬路小中の先生や保護者の方々の意見が加わり、よりいっそう問題点がはっきりとしてきました。そのすべての意見カードを集約し、模造紙に張り付けたものを文化祭に掲示

しましたが、皆さんご覧になつてくれましたでしょうか。さらに、地推協では、その課題に分析を加えてみました。それが下の図です。最重要だと思われる課題を中央にして、それに関連する課題をまわり配置してあります。

来年度の活動は、それぞれの課題について、さらなる考察を加え、具体的な活動を展開するとともに、子どもの教育を地域ぐるみで考えて行くための資料として、各家庭に配布する啓発パンフレットを作成する予定です。

魚梁瀬地区でも同様のことを実施する予定です。





# 村内中学校并論大会

去る11月27日、「第十三回・村内中学校并論大会」が、魚梁瀬多目的施設で開催され、十八名の中学生が発表をしました。

その中から、魚梁瀬中学校三年の岡林有可さんの発表をご紹介します。

## それぞれの個性

魚梁瀬中学校三年 岡林有可



人にはそれぞれ個性があります。私がこの学校で共に学んでいる八人の友達にも、それぞれ違った個性があります。少人数なので、一人一人とふれ合う時間が多いため、お互いのよい面や、悪い面などが、知らず知らずのうちに覚えてくるのです。誰にでもやさしく、面倒見のよいまいちゃん、周囲に、小さな子どもたちがたくさん集まってきました。それに比べ、保育園の子どもたちを見ても、半分無視状態

の私には、誰もよりつこうとしません。いや、それどころか私を見るなり、逃げ出してしまうこともあります。時々反省して（もう少しやさしくしてあげよう）なんて思うけれど、なかなか実行することができません。これが私の短所の一つでもあるのです。短所をあげればきりがありませんが、小さいころは素直に聞けていたことも、成長するにつれて恥ずかしさが芽ばえ、また、自分に自信がないこともともなう、うまく実行できなくなっていました。中学生になっての三年間も、このことにあまり変化がありません。きっと今まで、努力を怠ってきたからだと思います。だからかもしれませんが、人前ではきはきと自分を出せ

る人にあこがれてしまいます。二年生の均君などがそうです。均君は、一年生の終わりがころ転校してきましたが、何事にも積極的で、明るくやさしい所など、見習う点がたくさんあります。惣一郎君も山村留学で魚梁瀬に来た一人で、無愛想な私に、気軽に話しかけてきてくれました。惣君は失敗を恐れない、とても楽しい人です。奈緒ちゃんはやさしいながらも、何かあればすぐに心配してくれます。私のほうが年上だけども、お姉さんのように感じるところもあります。妹のなみちゃんがいるせいでしょか。拓洋君は照れ屋です。最近、私におまえなどと言って年上ぶったりするけど、ついこの前まで私の具合が悪そうだと（有ちゃん大丈夫？）と心配してくれていました。根はとてもやさしいのです。大助君とは、あまり話したことがありません。大君もあまりしゃべるほうではないので、二人でいるとシーンとしてしまいます。でも、大君のマイペースでやさしいところも、小さいころから一緒なのでよくわかっています。恵里ちゃんは明るく、誰とでも話しができます。ナイーブ

な面も持ち合わせているけれど、普段は至って明るい女の子です。和代ちゃんは無口な面もあるけれど、とてもやさしい人です。几帳面で、やれば何でもできます。こうして八人の仲間を見てみると、皆それぞれに長所がみえてきます。三年間を振り返ると、この仲間たちに囲まれて生活してきたことに、うれしさを感じます。それに比べて、自分は短所ばかりが見えてきて、嫌になってしまいう時もあります。私には、大人になるまでに飛びこえなければならぬハードルが、いくつもあります。それは心の中のハードルと、現実のハードルです。受験もその一つだと思います。これはすぐ、目前に迫っています。心のハードルには時間が必要です。私の成長の高さに比例して、ハードルの高さがきます。今の私はいくつか飛んでいるのですが、あとの一つがどうしても飛べないので、これが個性なのだと言ってしまうまでも、それではすまないことも、でてくると思います。この性格のせいで、先生たちにもずい

ぶんと迷惑をかけています。私からしゃべるように、色々努力していただいたことも、よくわかっていきます。

このように私は、先生や友達に支えられてなんとか今まで、やってくるのができました。しかし四月からは、みんなとは違った私だけの道を歩まなければなりません。そのために今、現実のハードルと心のハードルをどうしてもクリアしなければならぬのです。それには、かなりの努力が必要です。時にはキズついたり、嫌になったりすることもあるかもしれないけれど、精一杯やってみようと思います。

新しい自分を

造り出すために！





# 保健婦だより

## 「成人病」から「生活習慣病」へ

日本人の死因の上位を占めているのは、三大成人病といわれる「がん・心臓病・脳卒中」です。また急激に増加しているのが「糖尿病」で現在では、500万人以上にのぼるといわれて、国民病ともいえる状況になっていきます。私達が健康で長寿をまっとうするためには、この対策が大きな課題となります。病気が増えた背景には、社会の高齢化と病気を引き起こす多くの要因が私達の生活のなかにあったことがわかってきました。

たえば、がんを起こす原因の約半は「食べ物」と「たばこ」にあるといわれています。また「塩分のとり過ぎ」が高血圧をまねくことは、よく知られていることです。食生活の欧米化による動物性脂肪の多い高エネルギーの食事、車社会の運動不足なども動脈硬化を促進させて病気を起こしやすくしています。糖尿病をこれほどまでに増やしてきたのも「食べすぎ」と「運動不足」による肥満だといわれ

ています。年をとるのは避けられませんが、生活を変えることはできます。成人病は、生活習慣を改善することで防ぐことができますという認識をもち、よい生活習慣を身につけてもらおうという考えで、「生活習慣病」と呼びかたが、変わりました。

朝食ぬきなどの悪い食習慣、運動不足、喫煙、過度の飲酒なども病気の芽を育てる大きな要因となります。あなたの生活習慣は大丈夫ですか。ぜひ一度自分の生活を点検してみてください。

「タバコをやめる」「少し酒量を減らす」などの課題が見つかったら、次はいよいよ実行にうつす番です。生活習慣を変えるためには、①正しい健康知識を身につける。(学ぶ)②自分の問題として受け止めて、改善の必要性を考える。(動機づけ)③できることから行動にうつす。(実行)④その行動を徐々に習慣にする。(習慣化)

生活習慣というものは、長い時間かけて形づくられるものだから一気に変えるのはむずかしい面があります。「あれも、これも」といっぺんにやるよりも「散歩を習慣にする」など着実にできるところから行動を開始するほうが成功しやすいと思います。また生活習慣は、小児期に身につくため、小さい頃からのよい生活習慣作りに心がけてやってください。



### 過食や偏食を避け、腹八分目に

- ドカ食い、早食い、夜遅い食事、間食などは肥満を招く。
- バランス良くが原則です。

### ◆ 国民年金には「繰上げ」「繰下げ」請求があります

老齢基礎年金は原則として65歳からの支給ですが、年金を受ける資格期間を満たした人は、希望すれば60歳以後ならいくつからでも請求することができます。ただし60歳から64歳までの間に繰り上げて請求すると、年齢に応じて一定の割合で減額され、66歳から70歳までに請求する場合は一定の割合で増額されます。減額・増額された割合は一生変わりませんのでご注意ください。

60歳で請求した人と65歳から受けはじめた人の受け取る年金額を比べてみると、72歳で逆転します。つまり72歳より長生きすると、60歳で繰上げ請求した人よりも65歳から受けはじめた人の方が、より多くの年金を受け取ることになります。

いつから年金を受け取るかを決めるのはあなた自身です。いったん請求すると取消しや、変更ができませんのでよく考えて請求しましょう。

### ◆ 国民年金保険料は確定申告の際には忘れずに申告しましょう

国民年金の保険料は社会保険料控除の対象となり、全額が所得額から控除されます。(民間の個人年金の掛金は最高5万円までしか控除されません。)

平成10年1月から12月までの1年間に納めたすべての保険料が控除の対象になり、免除期間の追納保険料や過去の未納保険料も含まれます。また、お子さんなど家族のために納めた保険料や国民年金基金の掛金も控除の対象となります。



### 《お問い合わせ先》

馬路村役場国民年金係

☎4-2112・3-2211

もしくは

南国社会保険事務所

☎(0888)64-1111



# 馬路村の歴史と伝説



(通算第79回)

馬路公民館長 山中 巖

## 馬路村の山を歴史的に考える

### 森林・林業と人生(一)

最初にお断わりとお願ひをします。現在、馬路村では、どちらを向いても、森林・林業関係については専門家の方ばかりで、私のような専門外の人間が、標記のような事柄について書くのは忸怩たる思ひです。しかしまた古文書を開き、古老のお話などをお聞きして、森林・林業の歴史、昔から伝えられた諺、信仰、伝承等も含めて、森林と人生との関係について、まとめておくことは必要であろうと考へて書くことにしました。

平成二年発刊の「馬路村史続編」は、故西野村長から、強い執筆の要請があり、私自身適任でないかと固くおことわりしましたが、止むなく筆を執ることになりました。断腸の思ひでした。「馬路村史続編」には、昭和四十年より平成元年までの事項に限られていました。その中の「林業」の項目で、「民有林の現状」「国有林の現状」等簡単に記しました。ご覧になって戴ければ幸いです。さて、昨年は、予想もなかった魚梁瀬営林署の安芸森林管理署(現安芸営林署)への再編統合、農村工業場の閉鎖等があり、言いあらわしよ

うのない厳しい現実の中で新年を迎えました。現在、村民挙げてこれらの対策に取り組んでおられますので、ここでは割愛させていただきます。私たちは、最近まで文書、いわゆる文字を史料としていろいろ書いたり考へたりしてきました。例えば、日本において二千年前の樹木や植物はどんなものがあつたかを考へる場合、一番古い史料と言へば「魏志倭人伝」です。それによると、「クス」「トチ」「クスノキ」「ボケ」「クヌギ」「カヤ」「カシ」「ヤマグワ」「オカツラ」等があり、また、「ショウガ」「サンシヨウ」等が見え、そのあとに「滋味として用いることを知らず」と記されています。勿論、これ以外にたくさん樹木や植物があつたと思ひますが、中国から来た使者が見聞した事柄を聞いて書かれたと想像すれば、止むを得なかつたでしょう。文字(漢字)と言へば、私たちが、小・中学校時代は、応神天皇の時、「阿直岐」「王仁」が「論語」「千字文」を伝へたと習いましたが、これは伝説であり、おそらく、大陸との交流がはじまつた約二千年前に、関係する一部の

## 馬路村歌壇

六十余年存在あらしめし製材所  
閉鎖は村人の愛着をも絶てり

源治郎

鈍色の洞爺湖見下す丘の上

閉ざすホテルのしづまりてたつ

佳子

山並ははるか果も紅葉して

瓶が森頂上に深呼吸する

潔子

土を掘り犬は腹這えりかるやかに

蝶は木立ちに飛び去りてゆく

満

反古を焼く火の粉ひとひら吹き上り

舞い上りゆく秋の夜空に

安子

吹き溜りの紅き落葉に陽が差して

音する時あり冬至に近く

久子

若きらの村おこしのあつき言葉あり

我も思ひの燃ゆるを覚ゆ

佐由理

源流をくだる山間のせせらぎは

吾に山の神頭たせてそそぐ

いわお



人たちに伝わっていたのではないでしようか。

最近では、全国的に「考古学」……遺物や遺跡によって人類の過去の文化を研究する学問……が盛んになり、約二千年くらい前しかわからなかった事柄が、日本でも、約三万年前から九万年くらい前の事柄までわかるようになりました。

私も、県埋蔵文化財センターの専門の方、地教委の職員計四名で、平成六・七年度馬路村全域で、地上に現われている遺物を調査しました。その結果、中世のもの十か所。古代・中世のもの二か所を発見しました。

馬路村では、重点的に場所

を決めて掘ってみないと、古い遺跡は見つからないと考えられています。

「魏志倭人伝」によると、約千八百年前、日本の国（当時は倭国と言っていた）で、国が乱れて、「卑弥呼」という女性を王様にして、はじめに国が治まりました。

この時代に、香我美町の「下分遠崎遺跡」から、たくさんのお木製の農具や「アカガシ」「ヤママモ」「ヤナギ」「サクラ」の皮などが出土しています。

その後、「コウヤマキ」で作った棺や、鉄鋸などが出土して、その地方で独自の文化が発達していた所などもあります。以上は一例ですが、文字で書かれてなくとも、遺跡、遺物によってその土地の文化がわかるわけです。

残念ながら現在、馬路村では古い遺跡が発見されていません。先年、県下で考古学の第一人者であります岡本健児先生とお話をしている中で、先生は「今までこの地方では絶対に遺跡は出ないと考え言っていた。そこから、ぞくぞくと貴重

な遺跡が出ている。私の考え方を根本的に変えなくては行けない」と言われました。馬路村も遺跡・遺物の出土する可能性は充分あります。

山の中にある石、化石、古木、石ぐろ、山の名前のいわれ、古老の話、奥山の番所跡、古文書、考古学、等々、いろいろ参考にしながら、順不同で、次回から森林と林業の歴史などから書いてみたいと思います。

### ※注

#### 魏志倭人伝

三世紀ころの日本についての中国の文献。「三国志」の中の「東夷伝」に魏の国の使者の見聞をもとにして、約二千年くらいで、「倭」（日本国）について、位置、政治、風俗、産物、歴史などが記されている。

「晋」の国の「陳寿」（二三三～二九七）が選んだものである。

「卑弥呼」のことや、一夫多妻の制度、その他いろいろあるが、特に「邪馬台国」について、九州説、大和説など、かぞえきれないほど研究が発表され、いまだに結論がでていない。

日本（倭）についての一番古い記録である。

## 馬路村俳壇

花の苗植えて師走の小さき幸  
枯菊の煙まつ直ぐ茜空

千鶴子

山茶花を揺りこぼしては掃き寄せぬ  
脚もろき媼の凭りて冬木立

一美

佇めば我と夕日とすすきかな  
薔薇の門くぐりて薔薇の苗を買う

清子

土手よりも低き家並やアロエ咲く  
山茶花の一片かかり薬砵

安子

暦買ひ老の運勢見ておりぬ  
はりまや橋に踊る時計や年の暮

喜美栄

椎の実落つ子供の声が聞きたくて  
石路の花どつと日暮れし寺の階

佳子

貯木場に材木入りし十二月  
寒わらび一本立ちし庭したし

雅子

地蔵の顔削がれしはなせ落葉峠  
山鳥の尾を祀りけり木地師墓

いわお



学校林下刈り作業

(馬路中学校・昭和三十年代)





## 介護サービスは、どうすれば受けられるの？

### ●介護サービスを受けるには、「申請」と「認定」が必要です。

医療は、いつでも、どこでも健康保険被保険者証を持っていけば、医療機関で必要な医療サービスを受けられます。

しかし、介護保険では専門家が「この人は介護を必要とする」と認定して、初めて介護保険からのサービスを受けることができます。そしてこの認定を受けるには介護を受けたい本人、あるいはその家族が、申請をしなければいけません。

### ●「申請」は、どこに出すの？

馬路村では、中芸5ヶ町村共同で中芸広域連合に、「介護認定審査会」が作られます。介護を受けたい人はここに申請を出しますが、実際に申請を出すのはサービスを受ける本人が住む市町村の窓口ということになります。



申請が出されると、まずは申請者本人（介護を要する人）に対して、訪問調査が行われます。そこでは主に「日常生活能力」や「医学的な管理の必要度」の2点からその症状を面接調査します。また、申請者本人がふだん受診している医師（かかりつけ医）に対して、申請者の症状に関する意見書の作成を市町村が依頼します。

これらの「調査票」と「かかりつけ医の意見書」をもとに、医療や保健、福祉の専門家によって構成される「介護認定審査会」が開かれます。ここで、申請者（介護を要する人）に対する介護の必要度（要介護度）が決定されます。

### ○要介護度区分の目安。

要介護度	身体の状態
自立	日常生活能力が十分であると判断される。介護保険の適用とされない。
要支援 (虚弱)	日常生活能力は基本的にあるが、入浴などに一部介助が必要
要介護1 (軽度)	立ち上がりや歩行が不安定。排泄、入浴などで一部介助が必要
要介護2 (中度)	起き上がりが自力では困難。排泄、入浴などで一部又は全体の介助が必要。
要介護3 (重度)	起き上がり、寝返りが自力ではできない。排泄、入浴、衣服の着脱などで全体の介助が必要
要介護4 (最重度)	排泄、入浴、衣服の着脱など多くの行為で全面的介助が必要
要介護5 (過酷な介護を要する状態)	生活全般について全面的介助が必要

※ この目安区分は今後、変更される場合があります。

### ●介護サービスの為のプランを作成

「要介護認定審査会」で要支援以上に認定されて、初めてサービスを受ける権利ができます。又、要介護度の区分によって、介護保険から支払われる限度額が決まります。

しかし、人によって症状や環境は様々なので、その限度額範囲内で個人個人にあった介護メニューを作成していくことになります。

この介護メニューをケアプランといいます。ケアプランを作成するのは、本人や家族だけでもいいのですが、より効果的なものにするため、専門家に依頼することができます。それがケアマネジメント機関です。ケアプランとは、1週間の予定表みたいなもので、この予定表に基づいてサービスが提供されることとなります。



テーマ 《介護サービスを受けるには》

平成12年4月からスタートする介護保険制度に向けてシリーズとして、介護保険制度の概要をポイント質問形式で説明しています。

# 介護保険(4)



# 国民健康保険係よりお知らせ

## 国保税の納付を忘れずに



保険税は、みなさんがお医者さんにかかったときの医療費にあてる大切な財源となります。かならず期日内に納めるようにしましょうね。

### 納付の義務者は世帯主

保険税は、国保の加入者が属する世帯の世帯主が納めることになってます。

### 保険税の決めかた

保険税の額は、次の計算式を組み合わせで決めます。

- ★所得割額……各世帯の収入に応じて計算
- ★資産割額……各世帯の資産に応じて計算
- ★均等割額……各世帯の加入者数に応じて計算
- ★平等割額……各世帯いくらと均一に計算

国保を正しく理解して  
守り育てていこう!



### 特別な理由もなく長い間保険税を滞納すると

- ・保険給付の全部または一部を差し止める場合があります。
- ・保険証を返していただく場合があります。

### 納付が困難な場合には

災害などの事情で、どうしても納付が困難な場合は、早めに担当窓口にご相談ください。

## 退職者の医療

定年などで、長年勤めた会社を退職し、年金を受けている70歳未満の国保加入者とその家族は、退職者医療制度で医療を受けることになります。

### 退職者医療制度に該当する人

- ・国保に加入している人。
- ・老人保健制度の適用を受けていない人。
- ・厚生年金や各種共済組合などから老齢（退職）年金を受けている人で、これらの年金加入期間20年以上、もしくは40歳以後の加入期間が10年以上ある人。
- ・退職者医療加入者本人の配偶者と被扶養者（扶養家族）。

#### 資格ができるのは

- ・年金受給権が発生した日から適用となります。
- 届け出に必要なもの……年金証書、保険証、印かん。

#### お医者さんにかかるとき

- ・診療を受けるときは、国民健康保険退職被保険者証を医療機関の窓口に表示してください。また、窓口で支払う一部負担金は次のとおりです。

退職被保険者本人	外来、入院とも2割
扶養家族	外来3割、入院2割

- ・入院時の食事、および外来時の薬剤は別途負担があります。





**確定申告受付**

**2月16日から  
3月15日まで**

所得税は、毎年1月1日から12月31日までの一年間に生じた所得について課税されますが、その所得金額とこれに対する税額は、納税者自らが計算し、翌年2月16日から3月15日までの間に申告し、納税することになっています。この申告を確定申告といいます。

なお、申告は役場税務係でも行えますのでご利用下さい。また、税務署による納税相談は、2月19日午前10時から午後4時まで、馬路村役場で行います。

**高知県立文学館  
冬季特別展  
「智恵子抄展」**



2月6日から3月7日まで高知県立文学館で、冬季特別展「智恵子抄展」が開催されます。

あの『智恵子抄』で唱われた高村智恵子は「画家」でした。最晩年のわずか二年間に一〇〇〇点を超える大胆で親密で美しい作品を残して亡くなっています。

その中から代表作一〇〇点を選定し、没後六〇年のこの機会に特別展観されます。今回はあわせて高村光太郎の彫刻と詩稿も展示されますので、最愛のもの同士の美の巡礼者としての生涯の軌跡をたどって下さい。

期間中の開館時間は午前九時から午後五時までで、月曜日は休館となっています。入場料は、当日券が五百円です。

**平成11年度  
交通災害共済加入者募集!! 600円**

年掛金は

お申し込み受付は

平成11年2月1日  
~3月31日

**加入資格**

高知県内の町村に居住し、住民基本台帳に記載されている方、または外国人登録をしている方でしたら、年齢に関係なくどなたでも加入できます。

**加入手続**

各町村役場及び加入の取りまとめを行っている自治会、団体の長を通じて加入申込書に、住所、氏名を記入し、共済掛金1人600円をそえてお申し込み下さい。

**共済期間**

平成11年4月1日から平成12年3月31日まで。ただし、年度途中の加入者については、申し込みの翌日から平成12年3月31日まで。

**対象となる交通事故**

加入者ご本人が、日本国内の道路交通法に規定する道路（国道、都道府県道、市町村道、林道、農道等の一般交通の用に供する場所、軌道及びその接続する場所）で、自動車、電車、自動車、原付自転車、自転車（補助輪付及び玩遊具を除く）、身体障害者用車椅子等により起こった事故にあって死傷された場合。（歩行中の単独事故や歩行者どうしの事故または、上記以外の一般人立入禁止の場所等で起こった事故は対象となりません。）

**見舞金の請求**

簡単です。交通事故にあったら、請求期間内（当該事故発生の日から2年以内）に役場で請求の手続きをして下さい。2年を経過するとお支払いできません。なお、提出書類の用紙は役場にありませう。

**災害見舞金等級表**

等級	傷害の程度	見舞金額
1	死亡(事故当日より180日以内の死亡)	800,000円
2	身体障害者福祉法施行規則別表第5号に規定する1級の障害	400,000円
3	治療実日数180日以上	100,000円
4	100日以上180日未満の傷害	80,000円
5	50日以上100日未満の傷害	60,000円
6	20日以上50日未満の傷害	40,000円
7	3日以上20日未満の傷害	20,000円

(治療実日数とは、入院または通院した日をいう。)

※対象となる場所以外で発生した事故並びに天災、自殺、故意、無免許及び酒気帯び運転によるものについては見舞金の支払いができません。また、重大な過失がある場合の事故については、見舞金が削減されます。

ご家族みんなで加入しましょう





# おめでとー

# 二十歳の出発

春のような、暖かな日差し  
のなか、新たに成人となる十  
四名の出席者を迎えて、平成  
十一年馬路村成人式が、一月  
二日、馬路村就業改善センタ―  
で催されました。

馬路村では、従前より村内  
の小・中学校卒業生全員と在  
住者を対象としており、今年  
は昭和五十三年四月二日から  
五十四年四月一日までの出生  
者十九名を対象としたもの

です。  
今年、十九名の対象者の  
うち、十四名の成人が出席を  
し、昨年の四人に比べ、にぎ  
やかな成人式となりました。  
式典後には、成人の主張と  
題して、馬路青年団長から新  
成人へ向けての励ましと、ふ  
たりの新成人からは、これか  
らの抱負などを発表し、にぎ  
やかなうちに終了しました。

## 当日の出席者

( )内は父母氏名 敬称略

前列右から

- 清岡教育長
- 近藤由美(正信)
- 中藤綾子(隆利)
- 乾恵美(秀夫)
- 小松真美(博)
- 北村紫織(幸三)
- 上治村長
- 乾委員

後列右から

- 岩城孝慶(立啓郎)
- 坂本誠一(弘宏)
- 川内基弘(一之)
- 清岡修司(博之)
- 山下徳伸(篤美)
- 山本喜徳(篤美)
- 井上真太郎(隆達)
- 井上共隆
- 大井廣

## 健康・体カづくり視聴覚教材

### ビデオカセットテープのご紹介

財団法人日本宝くじ協会の助成を受けて制作されたビデオ  
カセットテープが、財団法人健康・体カづくり事業団体から  
贈られました。

就業改善センターと、魚梁瀬支所に置いてありますので、  
いつでも、どなたでも係員に言っていただけ見ることが  
できます。テープの時間は、20分から30分程度です。おひ  
りでも、友達同士でも、お好きなときにご利用ください。

### テープの種類(ない場合は馬路または魚梁瀬から取り寄せ)

- 。「心の健康」 ― ストレスと上手に付き合うために―
- 。「筋力をほぐし、心をなごませる」マッサージ
- 。スポーツマンの救命・応急手当
- 。ウォーミングアップとクーリングダウン
- 。エクササイズ・ウォーキング ― 歩き方健康法―
- 。運動のための栄養学
- 。更年期の上手な過ごし方
- 。老人のほけ ― そのケア―
- 。幼児の運動あそび
- 。正しく知ろう糖尿病
- 。これだけは運動しよう ― 中高年の年代別健康づくり―

## ご出生おめでとーございます

子ども	性別	父	母	生年月日	地区
林 佐京	男	寛幸	由季	10・11・17	影
門田 沙弓	女	泰典	志麻	10・12・26	影

## ご冥福をお祈りします

氏名	性別	年齢	死亡年月日	世帯主	続柄	地区
國廣 正雄	男	73	11・1・1	本人	本人	日浦



## 2月・3月 むらの行事予定

2月		3月	
日	月	日	月
1	月	1	月
2	火	2	火
3	水	3	水
4	木	4	木
5	金	5	金
6	土	6	土
7	日	7	日
8	月	8	月
9	火	9	火
10	水	10	水
⑪	木	11	木
12	金	12	金
13	土	13	土
14	日	14	日
15	月	15	月
16	火	16	火
17	水	17	水
18	木	18	木
19	金	19	金
20	土	20	土
21	日	21	日
22	月	⑫	月
23	火	23	火
24	水	24	水
25	木	25	木
26	金	26	金
27	土	27	土
28	日	28	日
		29	月
		30	火
		31	水



草の戸も  
住み替はる代ぞ雛の家  
松尾芭蕉